

1 前提

該当する地域	県下全域
設定した経営規模	トルコギキョウ(季咲き)12a、トルコギキョウ(抑制)12a、水稻130a
自家労働	2人
その他	

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次							△	○.....◎	—————		□□□□□		
								←冷蔵育苗→					

凡例：○播種、.....育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、□トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A) × R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B) ÷ (C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A) - (D) × (E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F) × (G) × 利率
作業場	木・瓦	40 m ²	3,696,000	45	1,663,200	1,663,200	15	110,880	8	776,160	100	31,046
低コストハウス (通常型)	6×50m	8 棟	17,472,000	50	8,736,000	8,736,000	14	624,000	7	4,368,000	50	87,360
トラクタ	4WD・25ps	1 台	3,110,800	20	622,160	622,160	7	88,880	4	266,640	50	5,333
ロータリ	160cm	1 台	325,600	20	65,120	65,120	7	9,303	4	27,909	50	558
灌水ポンプ	400ℓ/分	1 式	143,220	50	71,610	71,610	7	10,230	4	30,690	100	1,228
真空は種機		1 台	397,100	50	198,550	198,550	7	28,365	4	85,092	100	3,404
動力噴霧機	可搬式 毎	1 台	312,400	50	156,200	156,200	7	22,315	4	66,942	100	2,678
背負式動力噴霧機	20ℓ	1 台	92,180	50	46,090	46,090	7	6,585	4	19,752	100	790
管理機	3ps	1 台	237,160	50	118,580	118,580	7	16,940	4	50,820	100	2,033
刈払機		1 台	60,500	8	4,714	4,714	7	673	4	2,020	100	81
プレハブ冷蔵庫		1 台	540,000	50	270,000	270,000	7	38,572	4	115,714	100	4,629
電照施設		1 式	750,000	80	600,000	600,000	7	85,714	4	257,142	100	10,286
軽トラック	4WD、5MT	1 台	1,200,000	40	480,000	480,000	4	120,000	2	240,000	100	9,600
合計			28,336,960		13,032,225	13,032,224		1,162,456		6,306,882		159,024

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
トルコギキョウ	ロジーナシリーズ ボヤージュシリーズ	抑 制	30,000本	水田転換畑	12 a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準				燃 料 消費量 (ℓ/10a)	
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			
						機械利 用時間	組 員 人 員	延 労 働 時 間	
は 種	5/上	セルレイ(白)288穴 トミック3350 コート種子	174枚 9 袋 50,000粒	播種機 冷蔵庫	○セルレイに育苗土を入れる。 ○種子は好光性なので覆土しない。 ○は種後、ポリ袋に密閉し10℃・暗黒 条件で35日間冷蔵。	6.0	2	16.0	
出 庫	6/中			人力 軽トラック	○低温庫から出庫後、ハウスで育苗。	0.5	1	0.5	ガソリン 0.5
育苗管理	6/中～7/中	キッポ青	800ml	灌水ポンプ	○用土が乾燥しないようにかん水。 ○適宜、液肥(追肥)施用 ○寒冷紗利用等により25℃程度で管理。		1	7.0	
定 植 準 備 (土壌消毒) (施肥・耕耘)	5/中	バスマイド微粒剤 古ビニール	30kg	トラクタ ロータリ	○立枯病予防と雑草の発生防止のた め、土壌消毒を行う。	1.0	2	6.0	軽油 4.0
	6/中	堆肥 苦土セピ2号 ミネラル宝素 花複合花子 BMようりん 水酸化マグネシム シルバー寒冷紗	5,000kg 100kg 100kg 150kg 100kg 50kg	トラクタ ロータリ 管理機 人力	○処理後、ガス抜きを兼ねて施肥・ 耕耘する。 ○地温を下げるため、定植1週間前 からシルバー寒冷紗を被覆。 ○畦たてを行う。	2.0	2	16.0	軽油 8.0
(フラワーネット設置)		フラワーネット (12cm×12cm、8目)	700m	人力 軽トラック	○フラワーネットを設置する。	1.0	2	12.0	ガソリン 1.0
		灌水チューブ	700m	人力 灌水ポンプ	○灌水チューブを設置する。 ○定植前に十分灌水する。	1.0	2	4.0	ガソリン 1.0
定 植	7/中～下			人力	○本葉2.0～2.5対で定植。 ○床幅100cm、株間12cm、条間12cm ○根鉢と土が密着するように定植する。	1.0	2	48.0	ガソリン 1.0
灌 水	7/中～10/下			灌水ポンプ	○定植後2週間は、土壌が乾燥しない ように十分にかん水する。 ○抽苔まで十分にかん水し、その後発 蕾までに徐々にかん水量を減らす。 ○発蕾後は切り花を硬くするため、さ らにかん水量を控える。	22.0	1	11.0	ガソリン 22.0
追 肥	7/中～10/下	トミー液肥	6kg	人力 (灌水装置)	○定植後1ヶ月までは、週に1回かん水 に併せて液肥施用。 ○その後、生育状況に応じて適宜施用。	1.0	1	2.0	ガソリン 1.0
葉先枯れ予防	8/上～9/上	カルプラス	500ml	動力噴霧機	○抽だい直後から定期的に散布。	1.0	1	2.0	ガソリン 0.5
ネット上げ 芽の整理 摘蕾	8/中～9/上			人力	○生育に応じて丁寧に引き上げる。		2	4.0	
	8/下			人力	○下位部から出たわき芽を除去。		2	16.0	
	9/上			人力	○頂花及び開花が望めない蕾は取り除 き、蕾の先端が揃うように調整。		1	16.0	
保温、換気	9/中～	内張りカーテン		人力	○収穫期は、夜間15℃程度を目安に ハウス管理(保温)する。		1	17.5	
病虫害防除	7/中～10/上	アゼイオンフロアブル アドマイアフロアブル オルトラン水和剤 スタークル顆粒水溶剤 トレボン乳剤 ノモト乳剤 フルビカフロアブル ボリネックスAL水溶剤		動力噴霧機	○アザミウマ、アブラムシの発生に注意 し、適期防除を行う。 ○出蕾期にヨトウムシが多発するので、 適期防除を行う。	8.0	1	10.0	ガソリン 16.0
電 照	7/下～10/下			電照施設	○日没後3時間電照。定植後は蛍光灯、着蕾 後は白熱灯。		2	4.0	電気
収穫・調整	9/下～10/下	ハサミ 輪ゴム		人力	○概ね4輪開花、3～4輪蕾の状態 で収穫。	25.0	2	432.0	ガソリン 55.0
後 片 づ け	11/上			人力			2	16.0	
合 計								651.0	

5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	3,150,000	生産量①：30,000 本 単価②：105 円/本	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	3,150,000		
生	生産原価	種 苗 費	220,000	
		肥 料 費	91,317	使用資材等は技術体系のとおり
		農 薬 費	59,583	”
		諸 材 料 費	184,865	”
		動力光熱費	72,721	
		農 具 費	89,881	機械負担価額×4%
		建物等修繕費	167,660	建物・構築物負担価額×1%
		賃 料 料 金	0	
		共 済 掛 金	11,220	
		雇 用 労 賃	34,960	
		減価償却費⑤	968,713	別表のとおり
		土地改良費	3,063	
		支払地代⑥	12,500	
		小計 (B)	1,916,483	
費	販売費一般 管理費	出荷資材費	100,564	
		販 売 諸 費	542,250	
		諸税負担金	2,832	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	3,667	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	38,855	借入資本利率2%
		小計 (C)	688,168	
経 営 費 (D)	2,604,650	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	828,880	農 従 労 働 時 間： 609.0 生産管理労働時間 28.6 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	3,433,530	主産物単位当たり 114 円/1本 注) (E) = (D) +⑧-④		
自己資本 利子(F)	流動資本利子⑨	48,519	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04	
	固定資本利子	132,520	利率4%	
自 作 地 地 代 (G)	3,500			
全算入生産費 (H)	3,618,070	生産物単位当たり 121 円/1本 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	545,350	時間当たり 855 円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	17	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-468,070	注) (K) = ③- (H)		
家族労働報酬 (L)	360,810	時間当たり 566 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	-283,530	注) (M) = (I) -⑧		

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計			
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
は種													16.0																									16.0		
冷蔵庫出庫																1.5																							1.5	
育苗管理																1.0	2.0	2.0	2.0																				7.0	
定植準備															6.0		21.0	21.0																					48.0	
定植																			48.0																				48.0	
灌水																			0.5	2.5	2.5	2.5	1.0	1.0	0.5	0.5												11.0		
追肥																				0.5	1.0	0.5																	2.0	
葉先枯れ予防																						1.0	1.0																2.0	
ネット上げ																						2.0		2.0															4.0	
芽の整理																								16.0															16.0	
摘蕾																								16.0															16.0	
保温・換気																									2.5	3.0	4.0	4.0	4.0										17.5	
病害虫防除																				1.0	1.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0												10.0		
収穫・調整																										60.0	124.0	124.0	124.0											432.0
出荷																																				16.0				16.0
計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.0	6.0	0.0	0.0	23.5	23.0	2.0	50.5	4.0	4.5	8.0	20.0	20.0	5.0	64.5	128.0	128.0	128.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	647.0

生産管理労働時間

(28.6)